



参加者 写真右から；山田先生、梅谷さん、筆者(齋藤)、桑名さん、仁張さん、高橋さん、
小河原さん、西田さん、(上段)丸野さん、計 9 名

昭和 36 年 9 月に襲われた、第二室戸台風を思わせる、大きな災害に見舞われた台風 21 号以来、秋雨前線に覆われて、スッキリした日が殆ど無かった 9 月。

また、10 月 1 日には台風 24 号到来と、心配していたものの、何とか 21 号程では無く、秋晴れの清々しいお天気の中、JR 高槻駅北口に集合。

駅前からバスに乗り、15 分程で原立石バス停に降り立ちました。収穫期を終えた山裾の風景を楽しみながら、神峯山寺の鳥居をくぐり抜け、林に囲まれた参道を進みます。寺の建立は 7 世紀と古く、役行者が日本で初めて造ったという、4 体の毘沙門天の 1 体を祭っているそうです。

神峯山寺を後に、急な登り坂の車道を、右や左に曲がりながら登って行きます。途中の参詣者用の駐車場で、梅谷さんお手製の、輪島産直のキュウリの浅漬けを戴いて、ちょっとスッキリ。でも、笑顔はここまで。

登っても登っても、アスファルトの急な坂道が続き「こんな坂道、年寄りが御墓参りに来られる訳が無い」なんて、ブウブウ繰り返し文句を言いながら、一步一步足を運びます。先へ進むと、右の広い谷間の、立派に育っているヒノキが、強風で総なめに倒され、その他にも捻じり取られたような太い枝も、数えきれない程散乱しています。目的地のポンポン山も。倒木が激しく入山禁止の標識が出されていました。しかし、余りにしんどすぎて、誰からも残念がるこえは聞こえませんでした。

やっとのことで、本山寺に到着。本山寺は、役行者が葛城山で修業中、五色に輝く雲に導かれ、この地に開いたという天台宗のお寺です。

もう、一步も進めません。山門から本堂が見えなかったの、梅谷さんに近いかどうか確かめに行って頂いて、やっとう重い腰を上げてお参りさせていただきました。不謹慎で、申し

訳ありませんでした。

時計を見ると、予定ではポンポン山の山頂に居るはずの 11 時半。入山禁止の言い訳をかざして、鳥居近くの空き地でお弁当を広げました。

ビール、唐揚げ、ミニトマト、ゆで卵、チョコレート等々、ご馳走に囲まれてやっと笑顔になりました。

お腹を満たして、つま先の痛みを感じながら、ひたすら来た坂道を下り、原立石バス停に着いた時には、ほっと思いました。

帰りは高槻駅前でお決まりの「餃子の王将」での反省会。

今回は、金剛山雪山登山です。

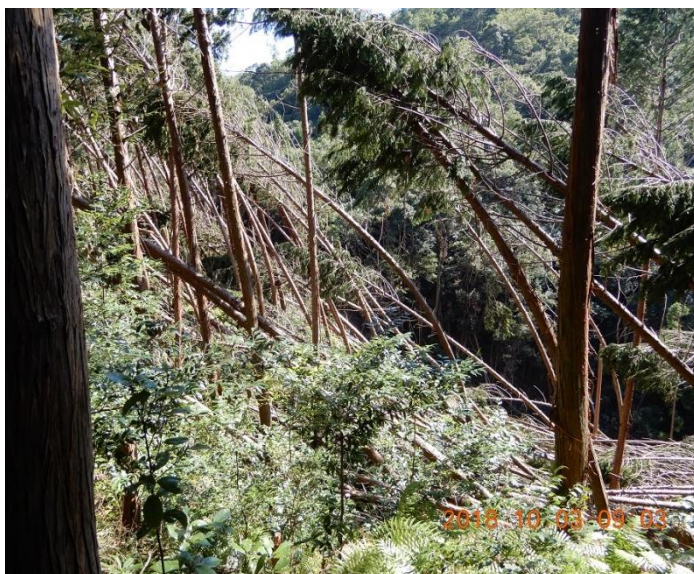
良い子の皆さん、くれぐれも「超楽ちん」と謳ったお誘いには、気をつけましょう！



根本山 神峰山寺山門



台風 21 号でなぎ倒されたヒノキ林(1)



倒木などの影響で入山規制となっていた



10 月 3 日に高槻ポンポン山へ総勢 9 名で行ってまいりました。

以下トピックス報告

後藤さん当日ポンポンが痛くて欠席、梅谷隊長ポンポン不調も登山開始でポンポン治る！

山田先生完全復活、丸野さんも元気過ぎ！全員汗びっしょりでついていくのがやっとこさ！

台風 21 号でヒノキ林がなぎ倒されており、本山寺からは登山禁止で折り返しコースとなる！

誰が言ったか超楽ちんコース！うそや超厳しいコースやんけ！折り返しコースでラッキー！全員高槻餃子の王将で恒例の反省会！！

来年 1 月 30 日(水)金剛山雪中登山がほぼ決定！！

お疲れ様でした。



高槻ポンポン山に行って来ました

丸野 勉

前略 ようやく秋を感じさせる今日この頃、皆さんとポンポン山登山を楽しんできました。参加者は山田先生以下 9 名。

結果は、先日の台風 21 号の被害の倒木で危険という入山規制があり、本山寺までの登山となりました。

倒木の被害は大変なもので、神峰山口から本山寺までの登山道の右手の谷あいの檜の山林は数百本以上の倒木ですごい光景でした。

本山寺近くの空地で昼食。下山後、高槻駅前の「餃子の大将」で打ち上げして解散しました。

山田先生は以前とお変わりなくお元気でした。小生はカメラを持って行きながら大した写真も撮れませんでした、SD メモリカードを送付します。

